

会派の主張

本会議の
質問など

三面から六面の内容は
各会派が責任をもって
掲載しています。

日本共産党

代表質問 長岡 嘉一
個人質問 内海 公仁

個人質問 浅野 耕世

子どもたちと市民にやさしいまちを！ 振興条例を機に地域経済を元気に

―中学校給食の成功

のために(長岡)―

問 中学校給食を成功させるためには、「栄養教諭を中心とした給食指導」の体制と「おいしい給食」の実施が必要不可欠である。自校方式を導入している市では、栄養教諭が中心となり給食指導に当たっており、子どもたちも給食を心待ちにしている。

自校方式での給食導入とともに体制整備が必要だがどうか。

学校管理部長 中学校給食をより充実したものにするためには、学校・保護者・生徒との連携・理解・協力が必要。栄養教諭は食の指導において重要な役割を果たすものと認識している。子どもたちが快適に利用できる学校トイレの改修計画づくりを(浅野)―

問 学校トイレが汚いのは異常。二ス調査を行い、子どもたちの生活様式に合った快適なトイレ改修を進めるべき。来年度から計画的にトイレ改修をすすめることを求める。

市長 子どもたちからの強い思いがあることは承知している。さらなる国の支援をお願していると同時に、耐震化の進捗にあわせて可能な限りトイレの改修を進めていく。来年度から具体的に進めていきたい。

―中小企業振興基本条例の制定を契機に、雇用を守り、内需型の地域経済施策を(浅野)―

問 中小企業振興条例を契機に、全国で内需型の地域経済施策を行う自治体が増えている。来年三月提案予定の条例案に、デフレや原材料高の影響を最も受け、支援が求められている小規

模事業所を振興させる考え方を明記するとともに、教育機関、金融機関の役割や責務を明確に示すべき。

経済部長 小規模事業所の振興の考え方、教育機関、金融機関の役割と責務を盛り込むことについて検討を進めていく。

―図書館協議会の再開を(内海)―

問 図書館法に基づいて客観的な意見を求める「東大阪図書館協議会」が、二〇〇八年六月以降設置されていない。条例では必置であり任命権者責任が問われる。教育長 条例に反しており任命権者として深く反省をしている。今年度の「東大阪図書館協議会」設置に向け、手続きを進める。

―二十億円の国保の黒字を市民に還元せよ(長岡)―

問 国保会計は二〇一一年度、二十億円を超す黒字に

なった。全額を累積赤字の解消に充てるのではなく、多人数世帯への保険料軽減策など市民負担の軽減や、今年度行っている資格証発行の全世帯への訪問調査を拡大し、未申告世帯への訪問調査など収納率向上のための対策に活用すべきかどうか。

市民生活部長 臨戸訪問により収納対策を強化し、収納率を向上させ市民負担の軽減を図っていく。また、多人数世帯への軽減策についても検討していく。

―非効率なゴミ収集を改善せよ(内海)―

問 環境保全公社解散の結果、直営に戻した大型ゴミ収集も、公園協会に委託のし尿収集業務も効率的な行政運営に逆行し市民サービスも低下している。事実を

認め改善策を示せ。

環境部長 業務内容について精査・検討している。引き続き効率的な業務運営を行いたい。

―保育所の最低基準の引き下げは許せない(長岡)―

問 児童福祉施設の設備や運営の最低基準に関する条例制定へ向け、パブリックコメントが行われているが、保育所の最低基準について「最低でも現状維持」としていたにもかかわらず公立

保育所の保育士配置基準の引き下げが示されている。関係者との合意もなく条例で基準を下げるべきではない。保護者や保育士など関係者と協議するべきかどうか。

子どもすこやか部長 最低基準について公募委員を含めた懇話会や社会福祉審議会との合同会議での意見を踏まえ、公民の格差をなくすべく第四回定例会に条例案を提案したい。

自由民主党

代表質問 樽本 丞史

中小企業のまちとして知的財産を創造し、守る施策を！ 市としてのイメージカラー制定を！

―中小企業振興条例の考え方―

問 昨今の大型店舗の乱立により、小売業の弱体化と高齢化が進んでいる。小売

店業界の景気回復の一助に

なるような独創性のある中小企業振興条例が必要ではないか。

経済部長 条例には全ての関係者が協働して中小企業振興のための施策を推進す

ることや、大企業者の社会的責任に基づく地域社会への貢献も盛り込んでいきたい。

―消防職員数計画―

問 消防職員数が条例より



生活様式の変化に応じ、小中学校にもっと多くの洋式トイレを

(次頁へつづく)